

緒 言

2020・2021 年度代表幹事 三山雅子

学会員のみな様、今年もこの緒言頁でみな様にお会いできることを、うれしく思っております。このうれしさも、本年は格別です。と言いますのも、昨年は COVID-19 の収束が見通せない中で、幹事会も Zoom でのオンライン開催となりました。JAFFE 大会も初めてのオンライン開催でした。オンラインでの大規模なミーティングは初めてで、恐る恐るの開催でした。JAFFE 大会を無事終了できたのも、会員の皆様のご協力があればこそです。ここであらためてお礼を述べたく思います。

このようにこの間の学会活動はオンラインでの活動が中心となりました。対面でお会いし、直にコミュニケーションを重ねることの大切さをあらためて感じるとともに、オンラインであるからこそ、距離を超えた広い範囲での交流が実現するなど、新しい可能性を感じる事ができた1年でもありました。

このように異例づくめの1年でしたが、学会誌『経済社会とジェンダー』の第6号を、とどこおりなく皆様にお届けできましたこと、安堵しております。本号収録の特集『「相談支援」という労働——公的ケアの搾取と非正規化』は、COVID-19 が蔓延し、女性がとりわけ大きなダメージを受けているという社会状況のなかで、ますます重要性を増している相談支援という労働の労働問題について扱っております。投稿論文も「農村花嫁」から女性農業者へと変貌するフィリピン女性の姿を描いており、過去の大会共通論題とも繋がるものです。このように論考はどれも時宜にかなった力作ぞろいです。どうぞお読みくだされ、思索を深めていただければと思います。

変異株が猛威を振るっており、今も COVID-19 の収束は見通せません。そのため 2021 年度の JAFFE 大会もオンライン開催となります。学会員のみな様の引き続きのご協力をお願いいたします。